

第3次実施計画の実現を

新年度予算

④ 新年度予算編成にあたってどのような方針で臨むのか。

⑤ 消費税を見込んだものか。

⑥ 消費税は考えずに予算編成を行う。国会が通過したならばその時点で考慮する。国から「ふるさとづくり」の名目で配分される予定となっている資金の一部を、生活弱者等のための福祉予算として使用したい。

新年度事業と予算

⑦ 新年度に向かつての事業計画と予算編成の枠組みについて伺いたい。

⑧ 第3次実施計画に基づいて取り組むが、主な事業としては

⑨ ①大総新道の延長をはじめとする道路網の整備

⑩ ②坂田池公園の緑地や運動広場の整備

⑪ ③農業振興策として屋形地区へのライスセンターの建設など

消費税

⑫ 消費税が導入された場合、施策上、どう対処するのか。

学校の週5日制 モデル校の結果をみて

教育行政

⑬ 生涯教育が叫ばれているときに、学校5日制は生徒の立場に立って考えると不安である。現行の6日制と5日制いずれが適当と思うか。

⑭ 教育のあり方について考え直す時が来ていると思う。スパルタ教育があってもよいと思うがどう考えるか。

⑮ 教員に対する初任者研修制度が来年度から実施されるが、研修時間の取り扱い方を伺いたい。

また、反対の意志があるのか。

⑯ 現在、税制特別委員会では検討中であり、今国会で承認されるかどうかかわからない。承認された時点で見解を申し上げる。



⑰ 文部省は、臨教審の第2次答申を受けて、実施を前提に来年度64校のモデル校を設定。その中で①学力への影響

⑱ ②所定教科時間の消化③私塾通いに拍車をかけての体力の低下等、諸問題を検討しつつやがて週5日制に対応する。体罰は絶対排除しなければならぬが、古き良き時代を理解しながら、新しい道を歩かせるべきと思う。

⑲ 初任者研修は、単位2時間として、年間校内研修60日間、校外研修30日間を実施するよう要請されている。

クラブ活動

⑳ 運動クラブには全校生徒の何%位入部しているか。また、年間競技回数、その際の派遣人数、交通手段と費用についても伺いたい。

㉑ 11部に在校生の約55%が入部している。参加する競技会は郡体、県体その他近隣の交友試合等である。交通手段としては、主に町のバスを利用するが、空いていない場合は民間のバスを借り上げるなどの方法をとっている。部会費が年間二千元、選手派遣費として教育費から七十八万八千円、その他PTAから二十万円位の補助をいただいて運営している。

通学路に信号機を

㉒ 小学校指定の通学路、県道横芝上界線の一号線から200m南の横断道路に信号機設置の考えはないか。

㉓ 警察と協議中であるが、設置場所について、一号線沿いのガソリンスタンド脇など、他の案も出ているので十分検討のうえ善処したい。



車もなかなか止まってくれない

天皇「X」デー

㉔ 天皇有事の際、学校のとるべき方向として、通達、指導内容が教育委員会、学校長にきているか。また、どのような対応を考えているのか。

㉕ 上部機関からの指示は何もない。教育委員会としても白紙である。

クラブ活動

